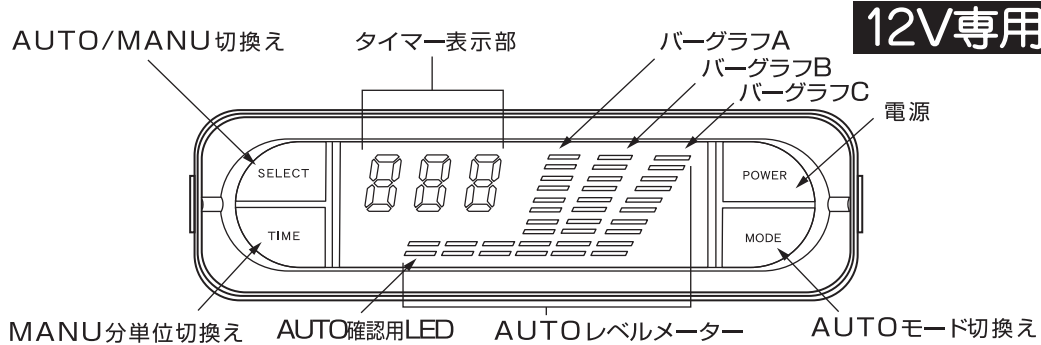


# TB-308

TURBO ENGINE REQUIRES IDLING AFTER RUNNING.  
TO AVOID TROUBLESOME OPERATION TO LET THE ENGINE IDLE,  
AN INNOVATIVE FET TURBO TIMER HAS BEEN DEVELOPED.



※本書は取付後も必ず保管してください。

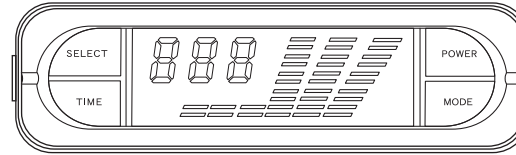
## 操作方法

TB-308取付後エンジン始動(エンジンON)にて、タイマー表示されます。

(タイマー表示しない場合は、一度 **POWER** スイッチを操作してください。)

AUTO/MANUの切換えは、タイマー表示後 **SELECT** ボタンを押せば切り替わります。

## MANU操作



**SELECT** 切換えにて、レベルメーターが消灯。(MANUモードです。)

**TIME** 操作で、操作で000→900→800→...100...1分単位で切り換ります。

※MANU時間は、最終設定時間をメモリーします。

(タイマー作動中に **POWER** スイッチをOFFにした場合、メモリー時間はリセットされます。)

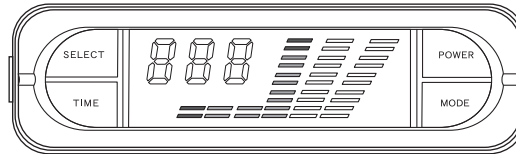
タイマーアイドリング中の時間変更(延長、短縮)が可能です。

## AUTO操作

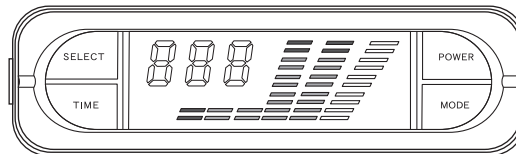
TB-308は、AUTO時間の上がり方を任意に3段階切換え可能です。

**SELECT** 切換えにて、AUTO確認用LED点灯(AUTOモードです。)

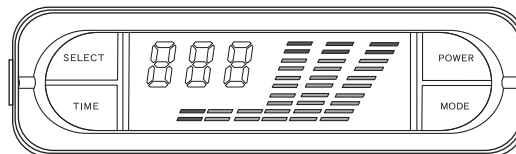
**MODE** 操作にて、MODE 1→MODE 2→MODE 3→MODE 1...と切り替わります。



**MODE1** MODE2より、時間の上がり方が早くなります。最大表示にて、バーグラフAが全点灯します。(バーグラフB・Cは点灯しません。)



**MODE2** 標準。最大表示にて、バーグラフA・Bが全灯します。(バーグラフCは点灯しません。)



**MODE3** MODE2より時間の上がり方が遅くなります。最大表示にて、バーグラフA・B・Cが全灯します。

## 特長

1. AUTO/MANU 切換え式ターボタイマー。
2. AUTOモードは更に3段階、オートの上がりの速さを任意設定可能。  
MODE1 MODE2より早く上がります。  
MODE2 標準モード。  
MODE3 MODE2より遅く上がります。
3. ターボタイマー初のAUTOモード18連レベルメーター付。
4. 取付は、コネクタKITと結線するだけでAUTOモードが検出されます。
5. 操作スイッチは、イルミネーション付。
6. タイマー動作を知らせる電子ブザー内臓。
7. 超小型15Aリレー×2ヶ内臓。
8. サイドブレーキ連動のセーフティ回路付。

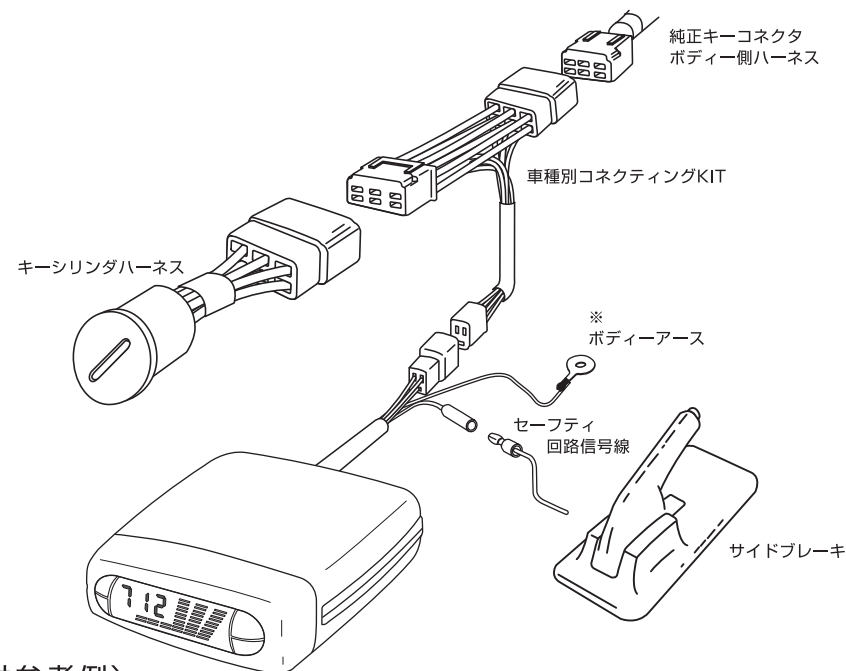
## 取付、取扱い上の注意

配線は、コネクタKITと接続の前に(黒)線を先にアースしてください。

1. TB-308は、マイコン式ターボタイマーです。タイマーの動作確認は、タイマー表示後、約5秒程度たってから、エンジンOFFしてください。
2. TB-308は、12V車専用です。トヨタランドクルーザーにて、302/15を必要とする場合、AUTOモードは使用できません。
3. セーフティ回路の配線は確実に行ない、サイドブレーキをおろした時には必ず、ターボタイマーがOFFされることを確認してください。
4. 密封された場所でのアフターアイドリングは大変危険ですでおやめください。
5. タイマー作動中の熱線等は電気負荷が大きいためターボタイマーの破損の恐れがありますので、高電気負荷との併用はできるだけおさげください。
6. 日産シフトロック装着車(88/6~)へのターボタイマー取付は、タイマー作動中キーが抜けなくなりますので、別売アダプタ302/92、94、96、(適応参照)と併用してください。
7. 純正オートライト装着車でドアスイッチ連動によるシステム解除(日産、他)する車種ではタイマー作動時は必ずライトスイッチをOFFにしてください。
8. マイコンプリセット・オートチルトステアリング装着車は、ターボタイマー取付によりチルトアップしなくなります。
9. CDI装着車は、AUTOモードは使用できません。

## 基本配線図

ターボタイマー取付には、車種別コネクティングKITをご使用ください。



### 〈取付参考例〉

※(黒)線を先にボディアースした後コネクタKITを結線ください。

### 〔セーフティ回路信号線(黒)結線方法〕

サイドブレーキハーネス1本の場合

直接(黒)線を結線してください。

サイドブレーキハーネス2本の場合

12Vテスターか12V球を用いて、IG. ONにてサイドブレーキを引いている時(パイロットランプ点灯)に0V、サイドブレーキをおろした時(パイロットランプ消灯)に12Vが供給される線をさがし、その線に結線してください。

※結線後は必ずセーフティ回路が働いていることを確認してください。

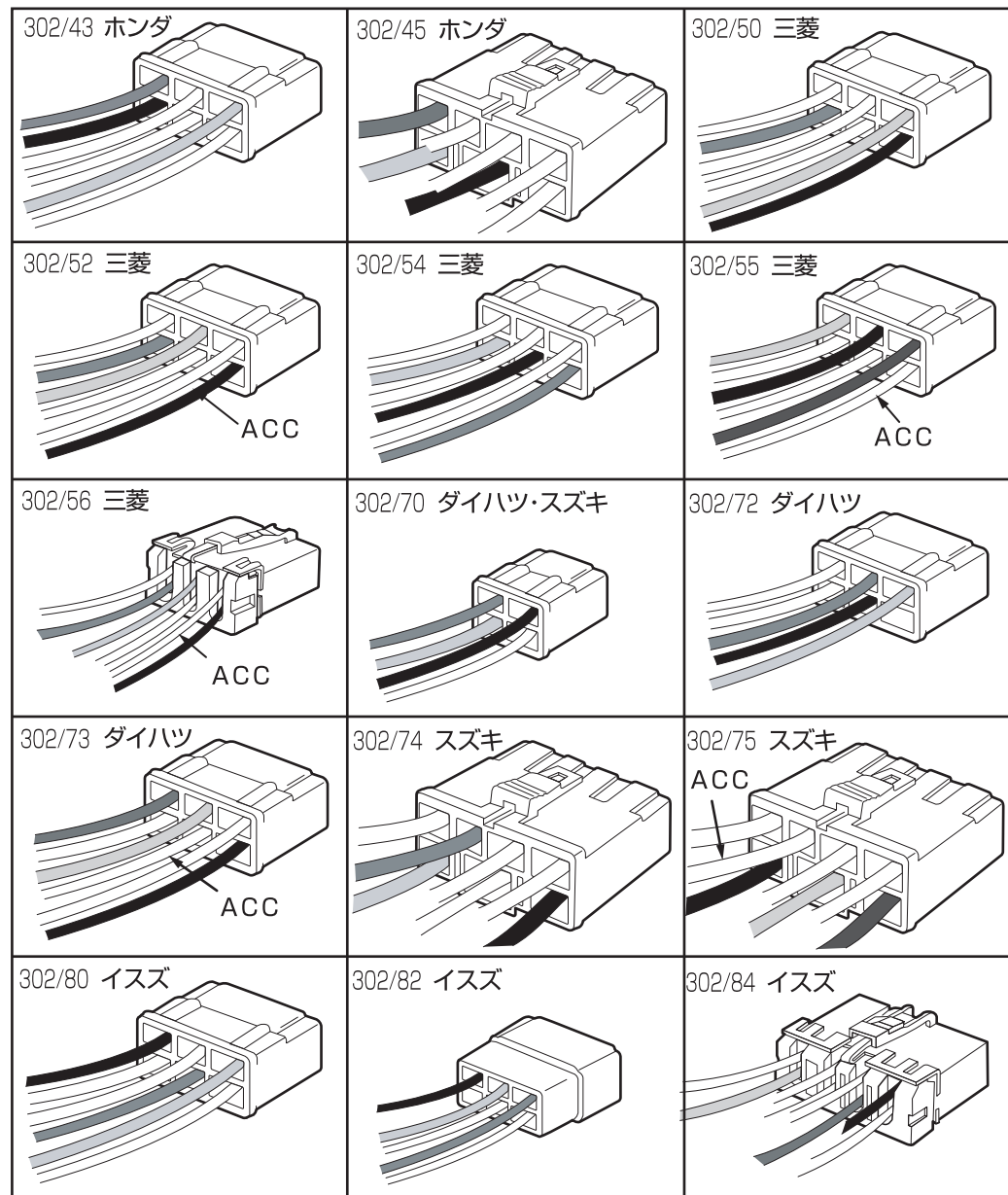
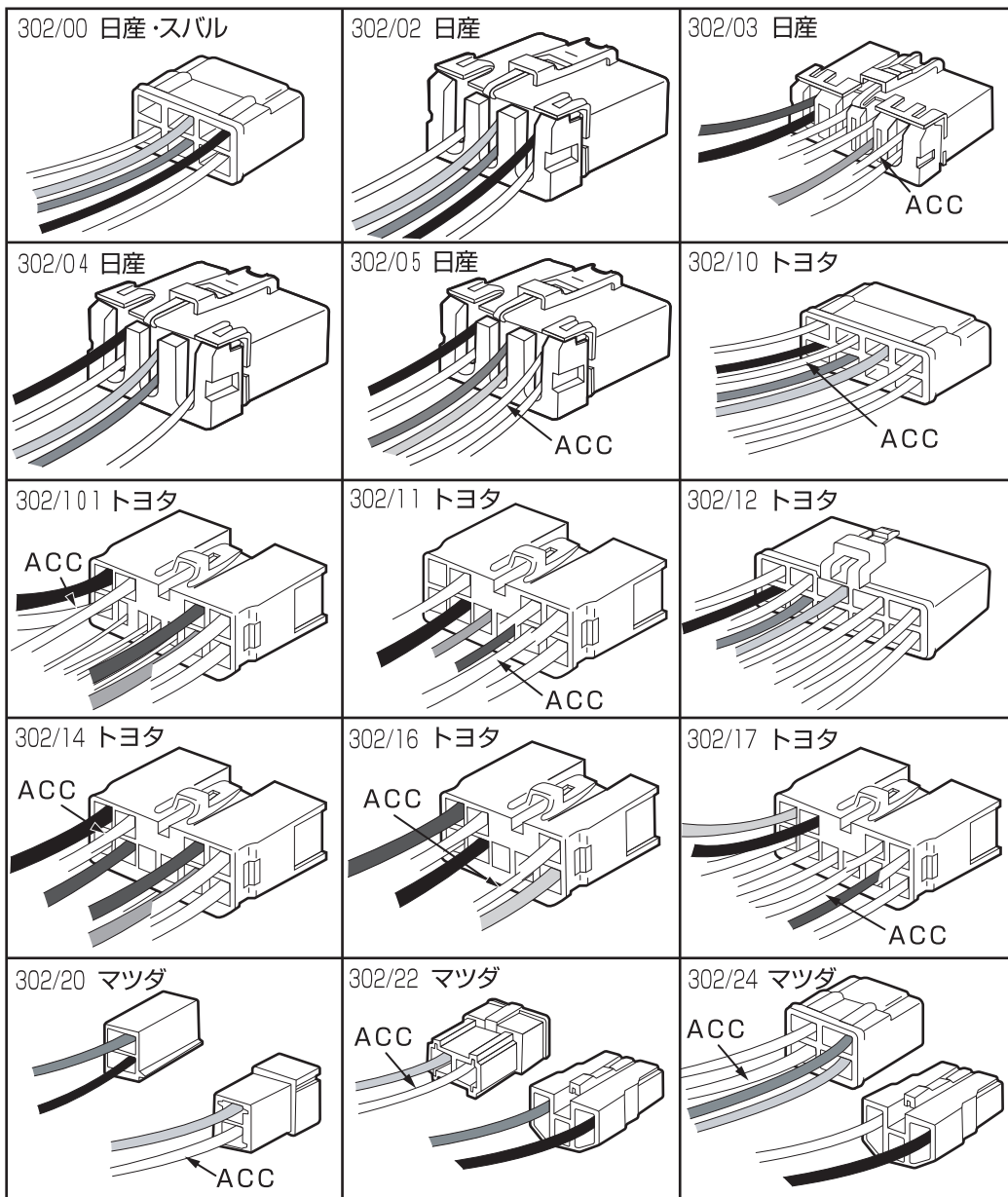
# メーカー別配線図

イグニッションキーコネクタ車輻側ハーネス

バッテリー-12V ターボタイマー<sup>赤</sup>接続  
 IG. ターボタイマー<sup>黄</sup>接続  
 ACC(IG.2) ターボタイマー<sup>青</sup>接続

イグニッションキーコネクタ車輻側ハーネス

バッテリー-12V ターボタイマー<sup>赤</sup>接続  
 IG. ターボタイマー<sup>黄</sup>接続  
 ACC(IG.2) ターボタイマー<sup>青</sup>接続



コネクティングKITで新型車種や適応表に記載されていない車種の場合、取付車種の車輻側コネクタ形状と上記メーカー別コネクタ図の形状をご参考ください。

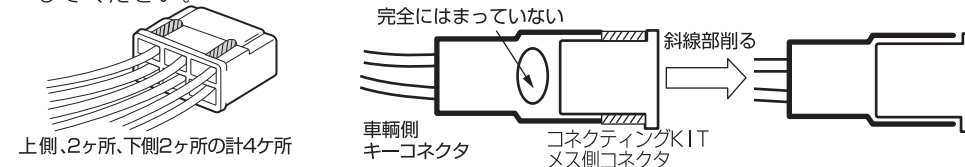
# コネクティングKIT適応表

品番	メーカー	主要適応
302/00*	日産・スバル	6P Y32(グランツーリスモ、プロアム、プロアムG)・Z32・C33・K10・D21
302/02	日産	6P Y31・Z31・R31・R32・S13・セレナ
302/03	日産	8P キャラバン(88/10~)
302/04	日産	6P Y32(プロアムVIP、プロアムC)
302/05	日産	6P U13
302/10	トヨタ	8P 3T-GTEU・1G-GTEU・7M-GTEU
302/101	トヨタ	11P ソアラ(91/5~)・アリスト
302/11	トヨタ	10P カムリ/ピスタディーゼル(90/8~)
302/12	トヨタ	10P 1G-GTEU(88/8~)
302/13	トヨタ	8P ランドクルーザープラド(90/2~)
302/14	トヨタ	10P セリカ・MR2(88/9~)・ハイラックスサーフ(91/7~)
302/15	トヨタ	6P+ADP ランドクルーザー71・74系(~90/1)・61系(~89/11)
302/16	トヨタ	8P スターレット(89/12~)
302/17	トヨタ	10P ランドクルーザー(80系)、クラウン(89/8~)
302/18		ADP エンスト防止対策品
302/19	トヨタ	10P ランドクルーザー(80系)オートクルーズ装着車
302/20	マツダ	2P+2P 12AT・E5T(84/12~)
302/22	マツダ	2P+2P 13BT・B6・E5T(85/1~)
302/24	マツダ	2P+4P ユーノスコスモ・ファミリア1800
302/26	マツダ	6P アンフィニRX-7
302/43	ホンダ	6P シティターボ
302/45	ホンダ	7P レジェンド
302/50	三菱	6P シリウスダッシュ以前・FRミニカ
302/52*	三菱	6P シリウスダッシュ以降・FFミニカ・VR-4・GTO・パジェロ
302/54*	三菱	6P ミニカ ダンガン(89/1~)
302/55*	三菱	6P ミラージュ/ランサーGSR(91/10~)
302/56	三菱	6P デリカ
302/70	ダイハツ・スズキ	4P アルト・セルボ・ミラ(~87/9)
302/72	ダイハツ	6P シャレード・GTti・ミラ(88/10~)
302/73	ダイハツ	6P アトレー(S82V)
302/74	スズキ	7P アルトワークス
302/75	スズキ	7P セルボモード
302/80	いすゞ	6P ピアッツア・アスカ・ジェミニ
302/82	いすゞ	6P FFジェミニ(~90/3)・ミュー
302/84	いすゞ	8P FFジェミニ(90/4~)
302/90	日産・スバル・いすゞ	ADP スターター飛び込み防止リレー
302/91	トヨタ・三菱・マツダ・他	ADP ACC供給リレー
302/92	日産	ADP キーロックリレーアダプタ(2P)Y31・R32・C33・U12・S13
302/94	日産	ADP キーロックリレーアダプタ(4P)Z32
302/96	日産	ADP キーロックリレーアダプタ(4P)Y32・U13

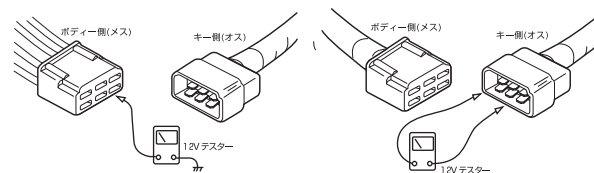
\*は取付ける車種により、コネクティングKITのカブラを切断する等の加工が必要です。

# コネクティングKITの注意事項

1.三菱系302/52、302/54、302/55で、車輛側コネクタと完全結合されない場合があります。この場合、コネクティングKITのメス側コネクタの斜線部をカッターナイフ等で削りおとしてください。



- 日産オートマチック車(88/6~)は、キーロックシステムが装着されています。ターボタイマー動作中は、キーロックシステムが動きイグニッションキーが抜けなくなります。この場合、別売キーロックリレーアダプタ(ADP)302/92、302/94、302/96と併用してご使用ください。尚、FETキーロックリレーADPは、FET日産用コネクティングKITとFETターボタイマー専用です。他社製品とは取付できません。
- 302/91は、ACCリレーADPです。トヨタ、三菱、マツダ車、その他でタイマー動作中にエアコンやオーディオが動かない車種を対策するACC供給リレーです。
- 302/18は、エンスト対策ADPです。イグニッションOFFにて、タイマー動作が始まるより早くエンジンをストップする車種はご使用ください。
- 302/90は、日産、スバル、いすゞ系で、タイマー作動中、イグニッションキーOFFの位置にて、スターターが回ってしまう車種の対策部品です。
- コネクティングKITがない場合の点検、取付方法。イグニッションキーコネクタをはずします。



- ボディ側コネクタの各端子をテストスターで調べ、12V供給されている箇所を見つけます。
- 12V箇所がわかると、相手側コネクタの端子とその他の端子の導通チェックをします。

※チェック方法は、イグニッションキーをOFF及びACC、ON、ST、それぞれの位置で確認します。トヨタ、三菱、マツダ系他にてON位置が2ヶ所ある場合は、ターボタイマーの⊕(アオ)線は、2ヶ所に接続します。(ACCは接続しません。)

# FET

株式会社 エフイーディー  
〒157-0071 東京都世田谷区千歳台4-30-11  
TEL 03-5490-2561 FAX 03-5490-9483

禁無断転載 T920305